

1. 梱包内容

以下の部品が梱包されていることをご確認ください。品不足や外観に異常が認められる場合には、お買い求め先にご連絡ください。

AQ23011A 用左側ブラケット 1 個、右側ブラケット 1 個、バインド小ねじ (M5、ねじ長さ：12mm) 4 本、目隠し用シール 6 枚

2. ラックマウントするときの部品の取り外し方法

取っ手の取り外し

注意：取っ手は取り外すと、再取り付けができなくなる可能性があります。

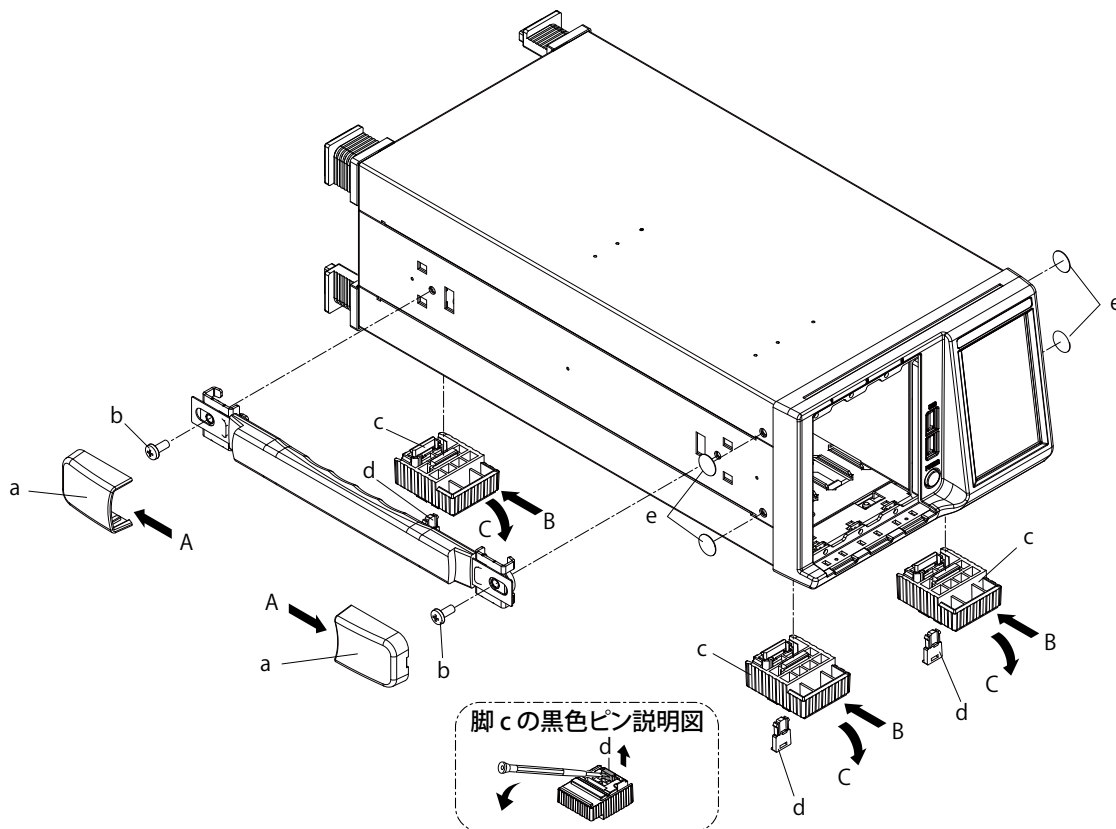
1. マイナスドライバーを矢印 A の方向に差し込み、取っ手カバー a を持ち上げるようにして外します (2箇所)。外れにくいときは、他の工具で取っ手カバー a の両端を左右に広げるようにして、持ち上げてください。
2. 取っ手の取り付けねじ b を外します (2箇所)。

底面の脚の取り外し

3. 測定器本体の底面脚にすべり止め用のゴムが付いている場合は、すべてはがします。
4. 脚 c に黒色ピン d がはめ込まれているタイプでは、黒色ピン d を図のように細目のマイナスドライバーを使用して引き抜きます (4箇所)。
5. 矢印 B の方向 (測定器本体後方) に力を加え、脚 c をスライドさせます (4箇所)。
6. 矢印 C の方向 (下方) に力を加え、脚 c を外します (4箇所)。

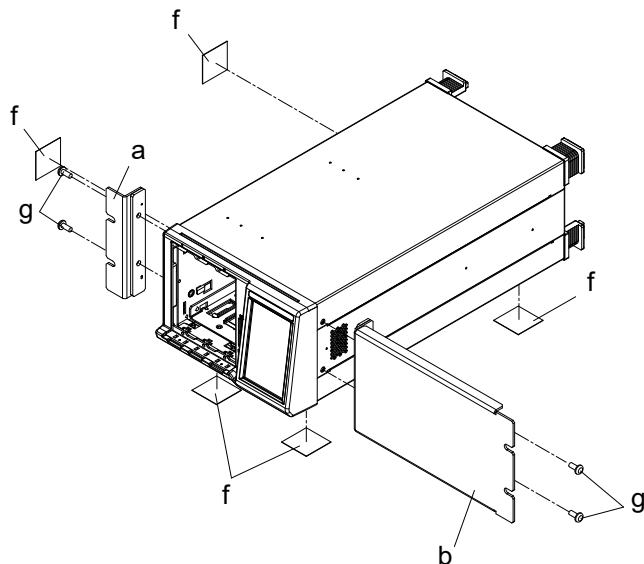
目隠し用シールの取り外し

7. 測定器本体の左右にある目隠し用シール e をはがします。 (4箇所)



3. ラックマウントキットの取り付け方法

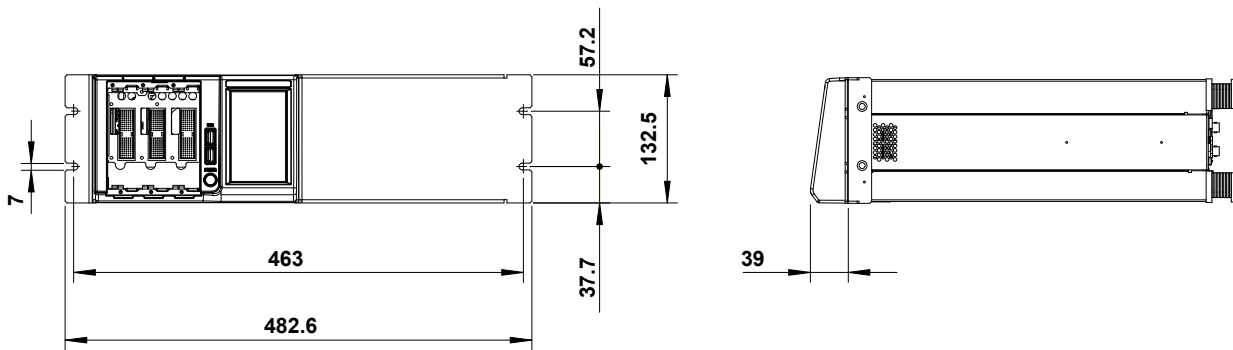
1. 左側ブラケット a と右側ブラケット b を区別します。(下図参照)
2. 取っ手の取り付け穴 (2 箇所) と底面の脚の取り付け穴 (4 箇所) に目隠し用シール f を貼ります。
3. 測定器本体の左側部に左側ブラケット a をバインド小ねじ g で取り付けます。(2 箇所)
締め付けトルク参考値: 2.8 ~ 2.9 N·m
4. 測定器本体の右側部に右側ブラケット b をバインド小ねじ g で取り付けます。(2 箇所)
締め付けトルク参考値: 2.8 ~ 2.9 N·m



4. ラックへの取り付け方法

下記の寸法に従って取り付けてください。

- 注意：1. 測定器本体に、必ず下からの支えを施してください。そのとき、測定器底面の通風穴をふさがないように注意してください。
2. 測定器内部の温度上昇を防ぐために、測定器の周囲に 100 mm 以上の空間を確保してください。



單位: mm

Note

ラックに取り付けるときに、背面の脚がラックにぶつかって取り付けられない場合は、一旦背面の脚を取り外し、本体をラックに取り付けた後に、再度、取り付けてください。

この場合、必ずブラケットを本体に取り付けてから、背面の脚を取り外してください。

ラックに取り付けるときに、本体のカバーが外れて落下する原因になります。